
Interstage Interaction Manager V9

Symfoware Server V10 適用手順書

はじめに

Interstage Interaction Manager V9 ポータル機能で使用するデータベースに、Symfoware Server V10 (V10.1.0以降) を新規に構築して使用する場合、製品マニュアル「Interstage Portalworks セットアップガイド」から、手順が追加になります。

本書では、「Interstage Portalworks セットアップガイド」から追加になるSymfoware Server V10 (V10.1.0以降) 適用手順を説明します。

略称

本書に記載されている製品の名称は、以下のように省略して表記する場合があります。

略称	正式名称
Interaction Manager	Interstage Interaction Manager
Portalworks	Interstage Portalworks
Symfoware	Symfoware Server
RHEL5	Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64)
RHEL6	Red Hat Enterprise Linux 6 (for x86) Red Hat Enterprise Linux 6 (for Intel64)
Solaris	Oracle Solaris

対象バージョン

Symfoware Server V10 (V10.1.0以降) が使用可能なInteraction Manager のバージョンは以下のとおりです。

- Interaction Manager V9.1.1 (Windows)
- Interaction Manager V9.1.1 (Linux)
- Interaction Manager V9.1.1 (Solaris)

登録商標

- Microsoft Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- Red Hat、RPMおよびRed Hatをベースとしたすべての商標とロゴは、Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、使用している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本書に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示 (TM・®) を付記しておりません。

改版履歴

2011年11月 初版

お願い

- 本書を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本書は予告なしに変更されることがあります。

著作権

Copyright 2011 FUJITSU LIMITED

目次

第1章	セットアップ手順 (Windows)	4
1.1	Portalworksのインストールの実施.....	4
第2章	セットアップ手順 (Linux)	5
2.1	Portalworksのインストールの実施.....	5
第3章	セットアップ手順 (Solaris)	6
3.1	Portalworksのインストールの実施.....	6

第1章 セットアップ手順（Windows）

Interaction Manager V9.1.1（Windows版）について説明します。

ポイント

本手順を実施する前に、富士通サポートセンターより「Windows版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10適用モジュール」を入手しておいてください。

富士通サポートセンターへのお問い合わせには、SupportDeskサービスのご契約が必要です。

1.1 Portalworksのインストールの実施

「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.2.3 インストールの実施」の手順に従って、インストールを実施します。「完了通知」の作業では、下記の手順を実施してください。

1. [InstallShield Wizardの完了]ウィンドウが表示されたら、「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択後[完了] ボタンをクリックし、インストールを終了します。
2. 「Windows版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10適用モジュール」 を下記フォルダに展開します。

<Portalworksインストールディレクトリ>¥WEB-INF¥classes¥ejbclient

3. Interstage Application ServerのFJapacheのサービスを再起動して、Interstage管理コンソールからワークユニット「PortalServer」を起動します。

参考

本手順完了後は、「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.3 インストール後の作業」以降の手順に従って、セットアップを行ってください。

第2章 セットアップ手順（Linux）

Interaction Manager V9.1.1（Linux版）について説明します。

ポイント

本手順を実施する前に、富士通サポートセンターより「Linux版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10 適用モジュール」を入手しておいてください。

富士通サポートセンターへのお問い合わせには、SupportDeskサービスのご契約が必要です。

2.1 Portalworksのインストールの実施

「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.2.3 セットアップの実施」の手順に従って、セットアップを実施します。

- RHEL6でセットアップを行う場合：以下の手順1と2を実施します。
- RHEL5でセットアップを行う場合：以下の手順2を実施します。

1. 「2.2.3 セットアップの実施」の手順2の代わりに、以下のコマンドを実行します。

```
# set PATH=/opt/FJSVispw/WEB-INF/setup<RETURN>
# export path<RETURN>
# cd /opt/FJSVispw/WEB-INF/setup<RETURN>
# ./pwsetup.sh<RETURN>
```

2. 「2.2.3 セットアップの実施」の「インストールの確認と完了通知」まで終了したら、「Linux版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10適用モジュール」を下記フォルダに展開します。

```
<Portalworksインストールディレクトリ>/WEB-INF/classes/ejbclient
```

参考

本手順完了後は、「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.3 インストール後の作業」以降の手順に従って、セットアップを行ってください。

第3章 セットアップ手順 (Solaris)

Interaction Manager V9.1.1 (Solaris版) について説明します。

ポイント

本手順を実施する前に、富士通サポートセンターより「Solaris版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10適用モジュール」を入手しておいてください。

富士通サポートセンターへのお問い合わせには、SupportDeskサービスのご契約が必要です。

3.1 Portalworksのインストールの実施

「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.2.3 セットアップの実施」の手順に従って、セットアップを実施します。

1. 「2.2.3 セットアップの実施」の「インストールの確認と完了通知」まで終了したら、「Solaris版 Interstage Interaction Manager : Symfoware Server V10適用モジュール」を下記フォルダに展開します。

`<Portalworksインストールディレクトリ>/WEB-INF/classes/ejbclient`

参考

本手順完了後は、「Interstage Portalworksセットアップガイド」の「2.3 インストール後の作業」以降の手順に従って、セットアップを行ってください。
